



まき むら しょうご  
牧村 将吾

生年月 1888年9月愛知県生まれ  
最終学歴 2014年名古屋大学大学院  
環境学研究科都市環境学  
専攻  
業務経歴 2014年(株)竹中工務店入社  
現在、設計6G  
主任

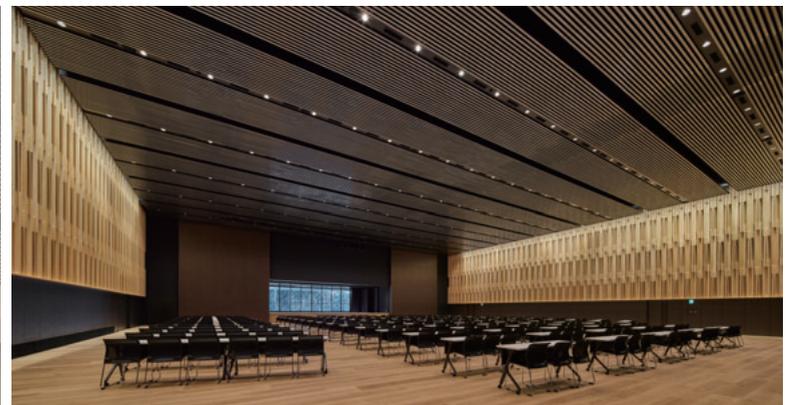
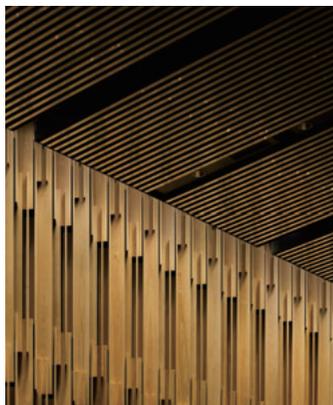
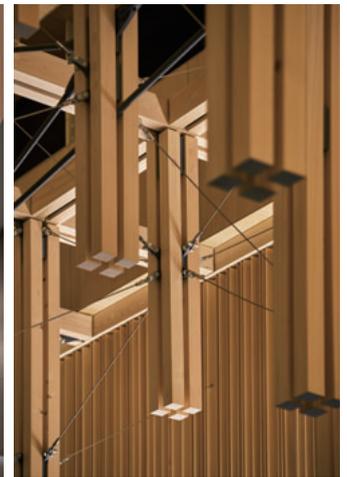
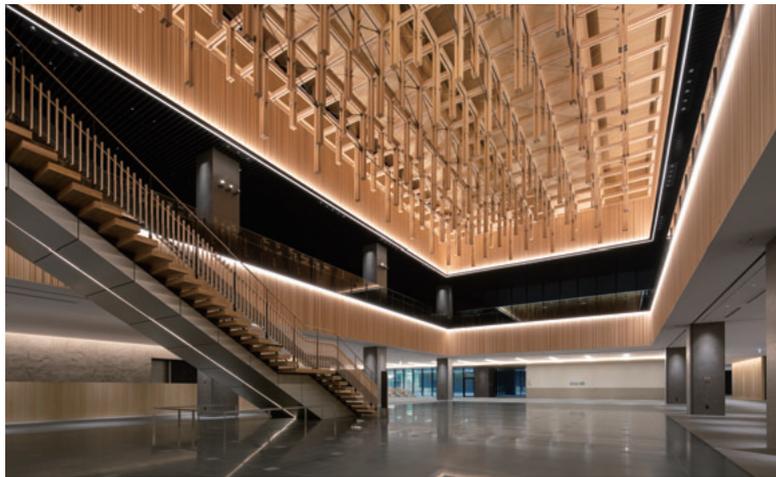
●担当した主なプロジェクト  
2018年 常葉大学静岡草薙キャンパス  
2020年 デンソー安城型メンテナンス  
棟  
2023年 Toyota Technical Center  
Shimoyama車両開発棟・来客棟

■青年技術者のことは

建築学を学び始めて以降、東日本大震災や新型コロナウイルスの流行など、価値観を根底から揺るがす出来事を経験した。東日本大震災では人を守るはずの建築が人を傷つける場面を目の当たりにし、新型コロナウイルスの流行では快適な環境を作る閉じた建築（これまで良しとされてきた）は悪とされた。当たり前だと思っていたはずの価値観がたった一瞬の出来事により崩れさった。我々は建築における価値観の再構築に頭を悩ませながら学び、設計活動を続けてきた世代である。故に、建築をもって新たな価値を表現できる強味を持ち合わせているのではないだろうか。今後、未曾有の出来事が起こった際、社会に対し建築のあるべき姿を率先して提示し引率することが、我々世代に課された責務なのではないだろうか。そのためには既存の価値観を当たり前と捉えず、常に“今、建築の新しさ”を追い求め設計活動を邁進したい。

■すいせん者

水谷考治  
(株)竹中工務店 名古屋支店  
設計副部長



Toyota Technical Center Shimoyama車両開発棟・来客棟



常葉大学 静岡草薙キャンパス